

定期情報開示

項目	内容												
(1) 発行者の情報													
イ) 発行者の名称、所在地及び登録番号	発行者の名称：株式会社Hashpalette 所在地：東京都港千代田区九段南一丁目5番6号 会社法人等番号：0104-01-151474												
ロ) 発行者の沿革	<p>当社は、漫画を中心とした電子書籍分野において日本でリードし東京証券取引所に上場している株式会社Link-U と、ブロックチェーン関連分野で豊富な実績を有する株式会社HashPortの2社によるジョイントベンチャーとして、2020年 3月2日に設立された会社となります。</p> <p>設立以降の経緯は以下のとおりであります。</p> <table border="1" data-bbox="657 864 1420 1370"> <thead> <tr> <th data-bbox="657 864 831 925">年月</th> <th data-bbox="837 864 1420 925">事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="657 934 831 1025">2020年3月</td> <td data-bbox="837 934 1420 1025">東京都港区南青山において株式会社Hashpaletteを設立</td> </tr> <tr> <td data-bbox="657 1034 831 1126">2021年3月</td> <td data-bbox="837 1034 1420 1126">パレットのコンソーシアムブロックチェーンのテストネットをローンチ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="657 1135 831 1196">2021年7月</td> <td data-bbox="837 1135 1420 1196">日本初IEOによる資金調達を実施</td> </tr> <tr> <td data-bbox="657 1205 831 1308">2021年8月</td> <td data-bbox="837 1205 1420 1308">パレットのコンソーシアムブロックチェーンのメインネットをローンチ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="657 1317 831 1370">2021年9月</td> <td data-bbox="837 1317 1420 1370">PLTのステーキング機能の追加</td> </tr> </tbody> </table>	年月	事項	2020年3月	東京都港区南青山において株式会社Hashpaletteを設立	2021年3月	パレットのコンソーシアムブロックチェーンのテストネットをローンチ	2021年7月	日本初IEOによる資金調達を実施	2021年8月	パレットのコンソーシアムブロックチェーンのメインネットをローンチ	2021年9月	PLTのステーキング機能の追加
年月	事項												
2020年3月	東京都港区南青山において株式会社Hashpaletteを設立												
2021年3月	パレットのコンソーシアムブロックチェーンのテストネットをローンチ												
2021年7月	日本初IEOによる資金調達を実施												
2021年8月	パレットのコンソーシアムブロックチェーンのメインネットをローンチ												
2021年9月	PLTのステーキング機能の追加												

<p>ハ) 発行者及びその関係会社が営む主な事業の概要</p>	<p>主な事業概要は以下のとおりであります。</p> <p>①株式会社Hashpalette (当社、発行者)  NFT (Non-Fungible Token) を重点領域として、ブロックチェーン技術の研究開発やブロックチェーンを利用したコンテンツ事業開発のほか、コンテンツ領域におけるコンサルティングサービスも提供しております。2021年7月には国内初IEOによる資金調達を行い、同年翌月にはパレットのコンソーシアムブロックチェーンのメインネットをローンチしております。</p> <p>②株式会社HashPort (関係会社)  同社は「すべての資産をデジタル化する」をミッションに、ブロックチェーンの社会応用を支えるソリューションプロバイダーとして事業を展開し、暗号資産交換業者を含む日本国内の企業に、新規暗号資産取扱関連サービスやコンサルティングサービスを提供しております。また、海外の有力なブロックチェーンプロジェクトの日本における成功を支援するアクセラレータープログラムを提供しており、多くのプロジェクトの日本展開に貢献しております。</p> <p>③株式会社Link-U (関係会社)  同社は「世の中の課題を技術で解決する」という経営理念のもと、自社設計のオリジナルサーバーを基軸としたデータ配信と、そのデータを適切に蓄積・分析・処理するAIソリューションを併せてワンストップで提供するサーバープラットフォームビジネスを展開しております。</p>
---------------------------------	---

<p>ニ) 発行者の役員の氏名及び経歴</p>	<p>当社の役員経歴は以下のとおりであります。</p> <p>①吉田 世博（共同創業者/代表取締役 Co-CEO）  2013年慶應義塾大学法学部卒後、2016年ポストンコンサルティンググループに入社。同社のデジタル事業開発部門であるBCG Digital Venturesにて、東京オフィス最年少のVenture Architect（投資・事業開発担当者）として日本及び中国でのプロジェクトに従事。2018年に株式会社HashPortを創業し、代表取締役に就任。国内暗号資産交換業者にコンサルティング・システムの提供を行う他、IOST、Enjin、Qtum、Tron、Tezos、Ontology、Neoなど多くのプロジェクトの日本展開も支援している。また、東京大学工学系研究科共同研究員、慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート「暗号資産研究プロジェクト」共同研究メンバーを務めている。</p> <p>②松原 裕樹（共同創業者/代表取締役 Co-CEO）  楽天、サイバーエージェント及び電通での経験を経て、2013年8月に株式会社Link-Uを創業し、2014年12月に代表取締役社長に就任。「電子書籍」や「動画配信」の分野において実績と強みを持つ。  サーバー開発・アプリケーション開発・運用をワンストップで行い、小学館との協業による漫画アプリ「マンガワン」やNHKとの共同開発による「ポケット語学」などを提供している。</p> <p>③神崎 倭（取締役）  2017年、米国Brandeis大学にて触媒開発の研究者として複雑ネットワークの研究に従事する中でブロックチェーンに出会う。2020年4月に株式会社HashPortに入社。2021年3月より、株式会社Hashpaletteの取締役に就任。現在、パレットのプロダクト開発及び運用を統括。東京大学博士（薬学）。</p> <p>④志村 優太（監査役）  大学卒業後、有限責任監査法人トーマツに入社し、上場企業を中心に国内企業の監査業務に従事した。  2016年株式会社Link-Uに入社し、8月に取締役に就任している。株式会社Link-Uでは、2019年7月にマザーズ上場、2020年7月に東京証券取引所市場第1部への市場変更を経験している。</p>
<p>ホ) 発行者の業績の概要</p>	<p>当社は、2021年7月1日から2021年7月28日を販売期間として国内初となるIEO（Initial Exchange Offering）における新規発行トークンの販売を行いました。これに伴い、2022年1月期月次累計（2021年7月31日時点）の売上高は846,818千円、経常利益は697,645千円、当期純利益は697,570千円となりました。今後、パレットでのコンテンツ数や利用者数を増加させ活性化させるた</p>



チ) 発行者の株式の状況	当社の発行済株式数は以下のとおりであります。 2021年9月30日現在		
	種類	発行数 (株)	
	普通株式	7,000	
	計	7,000	
リ) 発行者のコーポレート・ガバナンスの状況	当社の大株主の状況は以下のとおりであります。 2021年9月30日現在		
	氏名又は名称	所有株式数 (株)	発行済株式 (自己株式除く。) の総数に対する所有株式数の割合
	株式会社HashPort	6,000	85.7%
	株式会社Link-U	1,000	14.3%
	計	7,000	100%
	2021年4月1日付で取締役会設置会社に移行し、定期的にと取締役会を開催しております。また、監査役を設置し取締役の職務執行も対象とした監査役監査を実施しております。		

**(2) 新規暗号資産の発行及び販売等の状況 (追加発行等の状況を含む)**

当社は、コインチェック株式会社による2021年7月30日付「Palette Tokenの販売結果に関する開示情報」にてお知らせのとおり、2021年7月1日から2021年7月28日を販売期間として国内初となるIEO (Initial Exchange Offering) における新規発行トークンの販売を行いました。販売の概要は以下のとおりであります。

新規暗号資産の名称	パレットトークン (PLT)
新規暗号資産の総発行量	1,000,000,000PLT
新規暗号資産の販売総量	230,000,000PLT
新規暗号資産の販売価格	4.05円/PLT
新規暗号資産の販売総額	931,500,000円 (税込)

**(3) 発行者及びその関連当事者が保有する新規暗号資産の総量及びその内訳**

当社はチーム保有分として270,000,000 PLTを保有しています。なお、2021年9月30日時点において、当該チーム保有分の売却等は行っておりません。

当社及び関連会社の保有数量は、ステーキング報酬により4,499,269PLT増加しております (ステー

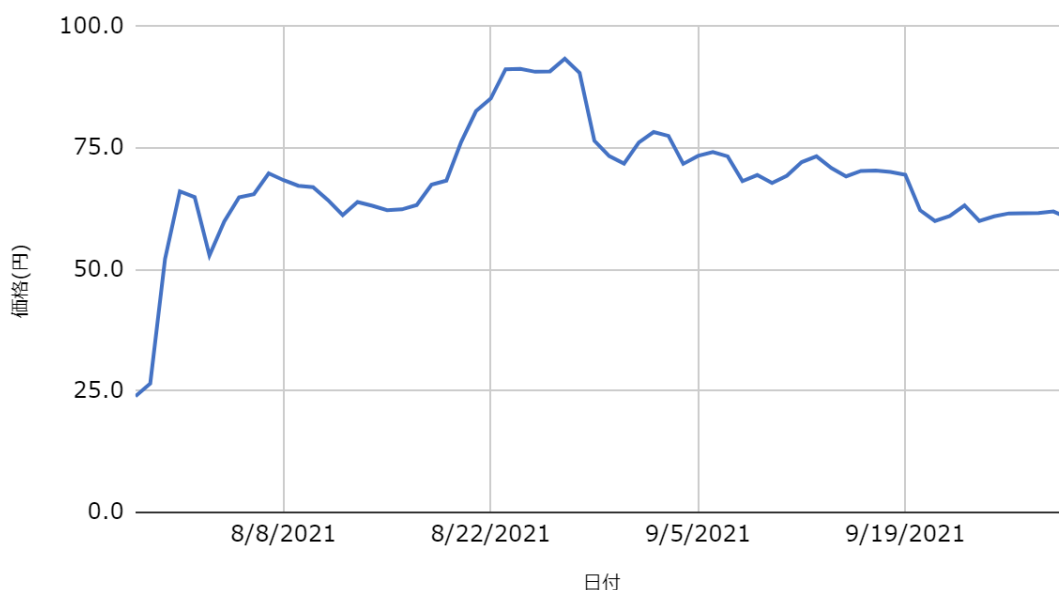
キング原資を含まない)。なお、2021年9月30日時点において、ステーキング報酬の売却等は行っておりません。

また、当社社員等による保有数量は58,000PLTとなります。全て該当者が当社に入社する以前に取得したものであります。

#### (4) 新規暗号資産の市場価格の推移

PLTの市場価格の推移は以下のとおりであります。

パレットトークン (PLT) の価格推移



#### (5) 対象事業の進捗の状況

当社は、2021年7月1日から2021年7月28日を販売期間として国内初となるIEO (Initial Exchange Offering) における新規発行トークンの販売を行いました。今後は、IEOによる調達資金も用いて、当初計画のとおりにより良質なコンテンツ獲得を目指していく予定であります。

#### (6) 資金調達の全部又は一部を使用した場合には、使用した資金の額等及び使途の内容

IEOにより調達した資金の用途は以下のとおりであります。「Palette White Paper」記載の計画値総額に対して2021年7月31日までの支出額 (税込) を記載しております。

2021年7月31日時点

資金用途	計画値 総額 (千円)	支出額 (千円)	使途の内容
パレットグラントプログラム	326,025	-	パレットを用いて発行されるNFTのアプリケーション開発支援として使用されます。
マーケティング	260,820	-	パレットエコシステムのユーザーの拡大、およびパレットを利用する新規コンテンツの獲得等に使用されます。

コントラクター	111,780	99,701	パレットの安定した運用において必要となる、暗号資産 交換業者や会計士・弁護士といった外部業者への支払い に使用されます。
オペレーション	74,520	4,973	運営スタッフの報酬に使用されます。
予備費	158,355	-	予備費用として保管されます。
合計	<b>931,500</b>	<b>104,675</b>	